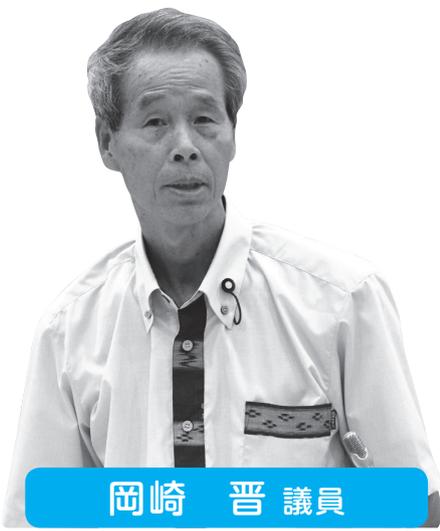


自主防災組織率を問う



岡崎 晋 議員

答 19自治会中3自治体で結成され組織率15.8%である

問 19ある自治会で、自主防災組織はどうなっているか。

副町長 現在、東新川、北丘ハイツ、第2団地の3自治会が結成しており組織率は15・8%である。

問 大災害で道路やインフラが寸断したら、隣近所、自治会内で助け合わなければならぬ。早期に全自治会で発足できるように、自治会任せではなく町も働きかけを強めるべきではないか。

総務部長 全国各地で甚大な被害が起こり、自主防災組織は非常に重要と認識している。今年度、4自治会で発足に向けて取り組んでおり、できるだけ早く全自治会で組織できるように協力していく。

交差点の優先変更を

問 新川公園前交差点の車輪通行優先変更について3年前に新川自治会とまちづくり委員会が改善を要請した。この道路は通勤車輛の抜け道に

なっており、危険である。どうなっているか。

総務部長 同交差点は優先道路が変更され、路面標示も改善された。

北丘ハイツ斜面の老人施設の建設の進捗は

問 北丘ハイツ地滑危険斜面での老人施設建設計画で、北丘ハイツ自治会は自ら現地調査を行い地滑り兆候を確認しており、計画を断念させるべく各関係先に要請書を提出した。この危険な斜面での本計画は絶対断念させるべきである。また、県住宅供給公社から一個人に売却された一帯の地滑未指定区域で町からの県への指定要請後の進捗状況はどうか。

まちづくり振興課長 本町としてこの計画は好ましいものではなく、一帯の緑地保全計画を県に伝えている。未指定の地滑危険区域は今年度末に指定予定と県から報告があった。

公立学校のクーラー設置計画は間に合うか

問 国は今年度補正予算で、費用の3分の1補助で全国での来春設置を目指している。クーラー確保や工事業者の遅れが危惧されるが、本町の計画はどうなっているか。

教育長 全小学校で31年度、中学校で32年度、幼稚園も32年度中に設置予定である。



北丘ハイツ斜面上方の新川道路はひび割れが目立つ状況だ